

入賞作品紹介

⑧

小学生の部親子賞 入選

読む知る学が E! 新聞

家族と新聞

いわき市 御厩5年 照沼 風佳さん

わたしの家では新聞をとっています。毎日お父さんといっしょに読んでいます。わたしが楽しみにしているのは日曜日にあるジュニア新聞です。ジュニア新聞は、工作のことや勉強のことがのっていて、いつも読んでいます。

学校の宿題に出る新聞記事は、お父さんやお母さんといっしょに、おも

わたしの家では新聞をとっています。毎日お父さんといっしょに読んでいます。わたしが楽しみにしているのは日曜日にあるジュニア新聞です。ジュニア新聞は、工作のことや勉強のことがのっていて、いつも読んでいます。

学校の宿題に出る新聞記事は、お父さんやお母さんといっしょに、おも

のおもしろさも分かりました。

今も家族で新聞を読んでいます。だから、最近起こった事件や、話題なども分かります。お母さんやお父さん、おじいちゃん、おばあちゃんたちといっしょに、ニュースの話をするのも増えています。

家族と新聞

母 照沼 恭子さん

息子の小学校卒業後、父から一冊のファイルを渡されました。丁寧に

頑張ったサッカーの大会の結果や、全国大会に挑んだ時の写真入りの記事。大きめの記事から、親である私でさえも見逃していた小さな記事まで。サッカーの他にも学校行事等で載った記事や写真も全て。まるで息子の自分史のようでした。

父は元警察官で、現役の時から事件・事故はもちろん、地域の情報、お悔やみなど、隅々まで新聞を熟読していました。定年退職した今は、孫の活躍した記事を見つけて楽しみができたと言っています。中学生になった息子のために「力だ

めし」を切り取り、ノートを作ってくれています。

また、高校サッカーの情報も新聞から収集してくれていると、母から教えてもらいました。そして今、五年生である娘の分も、兄同様にスクラップしてくれていると。中学入学前に小学校までの頑張りを一冊のファイルにしてくれることでしょう。

新聞を通して、子供達の日々の成長と両親の温かい気持ちに感謝して、これからも新聞と共に過ごしていきたいと思いました。